

# 慶應義塾大学 医学部

## 入学者の受入れに関する方針（アドミッションポリシー）

---

本学医学部は、本学の使命「独立自尊と実学（サイエンス）の精神に基づき、患者中心の医療を実践し、世界の医学を先導する」に基づき、「基礎臨床一体型の医学・医療の実現」の理念の下、人材を育成してきました。

本学医学部は、この使命・建学の精神を理解し、次世代を先導し、豊かな人間性と深い知性を併せ持つ医学生を強く求めます。そのために、創立者 福澤諭吉の「一身独立（自ら考え、実践する）」の教えを理解し、世界に雄飛し、患者中心の医療を実現できる physician scientist（科学的思考力を備えた医師）となりうる医療人としての資質、使命感、学習意欲を重視し、卒業時コンピテンスを修得しうる人材を選抜します。

入学試験での評価は、次のように行います。

基礎学力：学科筆記試験（数学、理科、英語。詳細は入試要項参照のこと）、面接、および小論文により評価します。

学習意欲・態度、使命の理解、倫理感：調査書、面接、小論文により評価します。

読解力・文章能力：学科筆記試験、小論文により評価します。

自らの考え方を他者に説明する能力、コミュニケーション能力：面接、小論文により評価します。

### 【入学までに身につけておくべきこと】

医学部では、幅広い知識や技能を修得し、実践することが求められます。また、卒業後は、医療人として、生涯にわたって学び続けることが求められます。そのために、大学に入学するまでに、次の教科・科目についての学力とともに、自ら学ぶ学習態度を身につけることが期待されます。

数学：数量的な概念の理解、論理的思考力、計算力

理科：物理、化学、生物など自然科学についての十分な理解と科学的思考力

英語：英語の読解力、表現力、コミュニケーション能力

特別活動および課外活動：主体性、協調性、共感・思いやり・気遣い、利他性(奉仕の心),倫理感、責任感、洞察力など